



録画配信 

## 物価高対策

つぶやき  
次の「プレミアム付商品券」  
落選者を優先的に

公明党  
みうら よしかず  
**三浦 芳一** 議員

**Q** 市民のニーズを踏まえ、新たな対策を

**A** 国の交付金を活用し取り組みを検討する

**議員** 依然として物価高は収まらず市民の暮らしは厳しさを増している。市民のニーズを踏まえ、新たな対策を。

**企画財政部長** 国の交付金が示され次第、支援が必要な方にその効果が行き届く取り組みを検討する。

**Q** 学校給食費無償化の継続を

**A** 第3子以降の免除を継続したい

**議員** 10月から半年間給食費無償化の実施は英断。本来なら国のやるべき政策だが、さらなる継続を。

**教育部長** 来年度については、現時点では第3子以降の免除を継続して実施していきたいと考えている。



**Q** 「プレミアム付商品券」さらなる工夫で支援を

**A** 検証を重ね工夫していく

**議員** 申込、購入、利用方法等のさらなる工夫で、より多くの市民が利用しやすいように支援を。

**環境経済部長** 商品券発行数2万5千セットに対し、約2倍の申込があり、今回は抽選となった。システム面において一連の手続きの簡素化は難しいが、今後、より多くの市民へ行き届くよう、また事業者にも喜ばれる事業となるよう検証を重ね、工夫していく。



録画配信 

## 戸田橋花火大会

つぶやき  
花火を鑑賞する市民の権利を  
保障すべき

日本共産党戸田市議団  
ほんだ てつ  
**本田 哲** 議員

**Q** 会場内に無料観覧エリアの復活を

**A** 会場内に確保するかも含め検証する

**議員** 「文化芸術基本法」では、「文化芸術を享受することは生まれながらの国民の権利である」と定めている。今回、会場内全席指定有料席にしたことは、市民が「花火」という文化芸術を鑑賞する権利を阻害したと考える。来年から、会場内に無料観覧エリアを復活させ、花火を鑑賞するという市民の権利を保障すべき。

**環境経済部長** 会場内に無料観覧エリアを確保するかも含め、今大会の検証を進める。



会場内に無料観覧エリアを

**Q** こども医療費の通院費、無償化拡大を

**A** 総合的に判断していく

**議員** 長年にわたり「お金の心配をせずに、こどもを病院に連れて行きたい」との保護者の声を実現すべく、こども医療費の無償化拡大を市民と求め、実現させてきた。埼玉県が、こども医療費助成の対象年齢を引き上げる方針を示すなか、物価高騰が続き、賃金も上がらない今だからこそ、こども医療費の通院費を高校卒業まで無償化とし保護者負担を軽減すべきではないか。

**こども健やか部長** 国や県の動向を注視し、総合的に判断していく。



録画配信 

## 小学校ICT教育

つぶやき  
ランドセルが  
少しでも軽くなりますように

戸田の会  
みやうち  
**宮内 そうこ** 議員

**Q** タブレット端末の持ち帰り自由化を

**A** 子供たちの実態に即した対応をする

**議員** 「ランドセルが重い」という声が保護者から続いており、その理由にタブレット端末の持ち帰りがある。自宅のパソコンで代用したり、必要に応じて持ち帰りにしたりするなど、各家庭の状況に応じて持ち帰りを選択制にすることは可能か。

**教育部長** 自宅の端末で代用できることを各学校に周知している。持ち帰りの個別対応についても、学校と保護者間で相談することが重要であることから、適切な対応を促していく。

**議員** 自分だけが持ち帰らないことの相談はしにくいというため、学校側から持ち帰りの選択肢を提示してほしい。

**Q** 電子黒板機能付きプロジェクタの利点は

**A** 双方向性のある授業が実現する

**議員** 全小学校に導入されたことにより、どのように授業効率が向上し、対話が生まれやすい環境につながるのか。

**教育部長** 利点として、事前に用意した資料等を提示することで、その分の時間を子供たちの対話や活動の時間とすることができ、授業効率の向上につながる。



電子黒板機能付きプロジェクタを使用した授業



録画配信 

## 学校施設開放事業

つぶやき  
担当のスピーディーな対応に  
感謝したい！

令和会  
やまざき まさとし  
**山崎 雅俊** 議員

**Q** 空調設備はなぜ使用可能になったのか

**A** 熱中症リスク回避のため緊急調整をした

**議員** 今夏の小・中学校体育館の空調設備が急速使用可能になった経緯は。

**市民生活部長** 7月から気温や暑さ指数の高い状況が続いていたため、教育委員会事務局と調整を重ね、一定の条件下における試行運用として使用可能とした。

**議員** 電気代などの経費については、どのようになっているのか。

**市民生活部長** 使用できる体育館すべての開放時間から計算したところ、電気料金は2カ月間で最大約530万円と試算している。学校ごとに全体の電気料金として管理しているため、教育委員会事務局と十分に情報を共有し対応していく。

**議員** 来年以降も温暖化の傾向は強くなっていくことが予想される。今後の体育館空調設備使用についてはどのように考えているのか。

**市民生活部長** 使用者からのアンケートや試行運用中の課題を検証し、教育委員会事務局と連携を密にしながら、運用ルールを整備し、本格運用に向けて検討していく。設備使用料を徴収する場合には、電気使用料金の試算や近隣市の状況を踏まえて適切な金額を設定できるように検討していく。



快適な温度で稽古(喜沢小体育館にて)